

発表日 平成24年10月15日

担当課:商工部新産業・技術振興課
直通:092-643-3448
内線:3736、3737
担当者:入江、大川内

専門学校 麻生工科自動車大学校と同日資料提供

麻生工科自動車大学校 燃料電池自動車について学ぶ講義、実習を実施！

～自動車整備、自動車開発設計を学ぶ学生全員(約400名)が受講！～

水素エネルギーは、エネルギー対策、環境対策に貢献する次世代のクリーンエネルギーとして期待されています。

平成24年10月22日月曜日、専門学校 麻生工科自動車大学校において、燃料電池自動車について学ぶイベントが開催されますので、お知らせします。

日産自動車の協力により「日産X-TRAIL FCV」の車両提供を受け、自動車整備、自動車開発設計を学ぶ学生全員(約400名)を対象とした講義と実習を行います。

併せて、福岡水素エネルギー戦略会議が推進する「北部九州燃料電池自動車普及促進構想※」を紹介し、燃料電池自動車の普及に向けた地域としての機運を高めてまいります。

開催概要

- ・日時 平成24年10月22日月曜日 9時30分～16時10分
- ・場所 専門学校麻生工科自動車大学校(福岡市博多区東比恵2-8-28)
- ・対象 同校の学生約400名
- ・主催 専門学校麻生工科自動車大学校
- ・協力 日産自動車株式会社、福岡水素エネルギー戦略会議
- ・当日のスケジュール
 - 9時30分～10時20分 開発者講義(グループ1)
 - 10時30分～12時20分 実習(グループ1)
 - 13時20分～14時10分 開発者講義(グループ2)
 - 14時20分～16時10分 実習(グループ2)
- ・講師 日産自動車株式会社総合研究所EVシステム研究所
- ・実習内容 リフトやシャシダイナモを用いて車両の機能や構造について学習します。

※北部九州燃料電池自動車普及促進構想

産学官が連携し、北部九州における燃料電池自動車(FCV)及び水素供給インフラの自立的な市場を率先して立ち上げることで、エネルギー需給の安定化、地球温暖化対策に貢献するとともに、FCV関連産業の育成・集積を進めることを目的とした取り組み。

福岡は、首都圏、中京、関西とともに、国内で先行して水素ステーションを設置し、燃料電池車を実現させる地域に指定されています。

【産学官連携事業】環境に優しい次世代エネルギー 水素エネルギー燃料電池車 普及促進イベント開催

平成24年10月22日(月)、麻生工科自動車大学校にて学生が水素エネルギー燃料電池車について学ぶイベントを開催いたします。

日産自動車株の協力を得て、3年後の2015年に市販される運びの燃料電池車や、水素ステーションの整備についていち早く学びます。開発者の講義、日産の燃料電池車「X-TRAIL FCV」最新モデルを直接見て、触って、次世代エコカーについての知識を深めます。

また、福岡水素エネルギー戦略会議が進める「北部九州燃料電池自動車普及促進構想」について、理解を深めます。

■北部九州燃料電池自動車普及促進構想とは

産学官が連携し、北部九州における燃料電池自動車(FCV)及び水素供給インフラの自立的な市場を率先して立ち上げることで、エネルギー需給の安定化、地球温暖化対策に貢献するとともに、FCV関連産業の育成・集積を進めることを目的とした取り組み。

特に福岡は、首都圏、中京、関西とともに、国内で真っ先に水素ステーションを設置し、燃料電池車を実現させる地域に指定されており、2015年の市場投入、水素供給設備の整備に向けて普及イベントを積極的に実施しています。



日産 X-TRAIL FCV



実習場にて

■当日のスケジュール

- ・ 9:30~10:20 開発者講義(グループ①)
- ・ 10:30~12:20 実習(グループ①)
- ・ 13:20~14:10 開発者講義(グループ②)
- ・ 14:20~16:10 実習(グループ②)

【講師】

日産自動車株式会社総合研究所 EV システム研究所

【実習内容】

リフトやシャシダイナモを用いて車両の機能や構造について学習します。

自動車整備、自動車開発設計を学ぶ学生たち全員(約400名)が受講します。自動車に携わる技術者として、新しい技術を体験できる貴重な機会。近い将来普及する水素エネルギー燃料電池車について、実習も交えてしっかり学びます。

この件に関する問い合わせは

専門学校麻生工科自動車大学校 事務局 荒木(アラキ) まで

TEL:092-433-0633 FAX:092-433-0640

URL:<http://www.asojuku.ac.jp/acet/>

e-mail:info-car@asojuku.ac.jp